

みどりの風

4月号

令和7年4月15日
発行
津山市立喬松小学校
校長 立石明美
〒709-4605
津山市坪井上100-1

学校教育目標
夢をもち心豊かに
たくましく生きる
子どもを育てる

【5月生活目標】
廊下を静かに歩こう

「喬松小の
ホームページ」



喬松小学校 令和七年度 スタート！

～ご入学・進級おめでとう～ございます

暖かい日差しをいっぱい
浴びた桜の花が咲き誇り、春た
けなわの季節となりました。

四月八日に始業式、九日には
入学式で新入生六名を迎え、全
校児童数三十五名、五学級で令
和七年度の教育活動をスター
トいたしました。



今年度は、昨年度の取組「やっ
てみよう」を引き続き、児童の主体的
な学びや活動を目指して取り組ん
でまいります。日々の教科の学習
はもちろん、ふるさと学習を充実
させ、学習したことをいろいろな
場で発信していきたいと思いま
す。

また、昨年度より喬松小学校は
コミュニティスクールとなつて二
年目のスタートです。地域の方と
共に、地域に根付地域に愛される
学校を目指してまいります。早速
第一回学校運営協議会を四月二十
二日に予定しております。また学
校だよりで会の様子や熟議の内容
などをお知らせしていきたいと思
います。

今年度も一層のご理解とご支援
をお願いいたします。

令和六年度の人事異動により、
四名の先生が退任され、四名の者
が新たに赴任してまいりました。
どうぞよろしくお願いいたしま
す。

転退任した職員

圓山 智子 教頭 鶴喜小へ
早瀬 未彩 先生 美作北小へ
下山 清美 先生 退職
花谷 英 先生 高野小へ

着任した職員

大西 哲也 教頭 南小より
宇山 和希 先生 新採用
橋本 拓海 先生 北小より

杉岡 洋子 先生 シンガポー
ル日本人学校より復帰

令和七年度 職員をご紹介します

校長	立石 明美
教頭	大西 哲也
一年担任	富倉 まゆ子
二年担任	宇山 和希
*一・二年担任は、チームとなります。	
三・四年担任	中島 奈未
五・六年担任	庄司 百合香
ひまわり学級担任	橋本 拓海
外国語指導	杉岡 洋子
理科指導	石原 典幸
算数指導	根本 恒子
養護教諭	長谷川 彩
事務主事	田中 朱かり
初任研指導員	尾崎 文雄
初任研後補充	木村 克巳
スクールヘルパー・業務アシスト員	
給食支援員	大林 和江
図書整理員	森安 可南子
軽作業員	朝木 奈都美
A L T	遠藤 喜久
スクールカウンセラー	ジョンベドナリック
スクールソーシャルワーカー	柏原 理香
栄養職員	藤田 由枝
	春名 泉
	田村 香代
特別支援教育ナビゲーター	
	吉田 英生・前 真由美





令和7年度 学校経営方針

学校教育目標 夢をもち 心豊かに たくましく生きる 子どもを育てる

やってみよう(主体的な学び・活動)

チーム番松

か) ながえる子 友だちとつながる学び合い

[授業] ●対話的 ●聞く ICT 活用
[読解力・語彙] ●読書 ●新聞 ●自学 ●基礎

が) んばる子 目標達成・体力

[体力] ●運動習慣 ●外遊び ●立腰
[基本的な生活習慣] ●食育 ●メディアコントロール

や) さしい子 温かい言葉・行動

[人権・福祉] ●いいところ探し ●思いやりの週
[異学年集団] ●遊び ●奉仕・清掃活動
●やってみようチャレンジ
[自治活動] ●行事・委員会・クラブ・学活

き) よう土を愛する子 地域との協働

[生活・総合] ●探求・体験重視
●ふるさと学習の発信
[自己有用感] ●郷土のために何ができるか
ふるさと貢献プラン

5月

日	曜	主な行事	給食
1	木	クラブ	○
2	金		○
3	土	憲法記念日	
4	日	みどりの日	
5	月	こどもの日	
6	火	振替休日	
7	水		○
8	木	委員会	○
9	金		○
10	土		
11	日		
12	月		○
13	火	職員の研修会のため短縮5校時 集金日	○
14	水		○
15	木	耳鼻科検診	○
16	金	引き渡し訓練 短縮4校時 ぶっくまる	○
17	土		
18	日	PTA 奉仕作業	
19	月		○
20	火	プール掃除	○
21	水		○
22	木	眼科検診	○
23	金		○
24	土		
25	日		
26	月	児童朝会 1年心電図	○
27	火	交通安全教室	○
28	水	オープンスクール2・3校時 尿検査2次	○
29	木	内科検診 尿検査2次	○
30	金	尿検査2次	○
31	土		

見守り隊顔合わせ会

毎日の登下校を、たくさんの方の地域の皆様が見守ってくださっています。
四月十日に、可能な方に来校いただき、児童との顔合わせを行いました。児童代表が「よろしくお願ひします。」と挨拶をし、日頃のお礼を申し上げました。地域の方々から見守りがあってこそ、安心して登下校できます。皆様、雨の日も風の日も、いつもありがとうございます。



見守り隊の皆さん、お世話になります！

